

LED ヘッドライトキット 3.0 (アドレス 125) 取扱説明書

製品番号 05-08-0443

適応車種及びフレーム番号 アドレス 125 (DT11A)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎当製品の発光部分以外は、防滴構造となっております。走行時や洗車時に多少本体が水濡れする程度であれば問題ありません。
- ◎LED チップ表面に変色やクラックなどの異常が見られましたら、すぐに使用を中止して下さい。
- ◎LED チップは製造上の公差により、同一ロット品であっても発光色温度や光束にばらつきが生じます。予めご了承下さい。
- ◎ヒートシンクユニット部及びコントローラー部は非常に高温になります。手などが触れないようにご注意下さい。
- ◎補修部品につきましてはリペア品にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
- ◎アルマイトやコーティング製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎ヒートシンクのフィン部分は放熱性の向上に配慮した特殊コーティング仕上げとしております。
その為、ヒートシンクのフィン部分に塗装やアルマイト処理等の加工を行わないで下さい。また、加工をされると保証の対象となりません。
- ◎当製品をお手入れする際には、ガソリンやシンナー等を使用しないで下さい。ラバーや樹脂部品の劣化の恐れがあります。
- ◎2017年9月から発売されたアドレス 125 専用です。
2005年から販売されていた アドレス V125 シリーズ (型式がCF4** で始まる車両)には取り付け出来ません。
- ◎ヘッドライト内のポジション球には、弊社製 T10 ウエッジ LED バルブ 2.0 (05-08-0409) を装着可能ですので、同時に装着される事をお勧め致します。
- ◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

～特徴～

- キット付属の専用ラバーカバーを使用する事により、車両側は無加工で弊社製 LED ヘッドライトキット 3.0 を装着する事が出来るようになります。
- 発光色温度は約 6500 ケルビンと蒼白の光を放ちます。非常に高輝度ながら消費電力 約 20W と省電力を誇り、万一電源電圧が大きく下がった場合には、自動で消費電力を下げる機能も内蔵しております。
- 弊社製の各種メーター類との同時装着が可能です。
- 高品質な PHILIPS 社製 LED の採用により、安心の 1 年間不点灯保証を実現。
正常な使用状況下においてライトが点灯しなくなった場合は、商品の修理または交換をさせていただきます。
保証の条件など詳細につきましては、本取り扱い説明書末尾の 保証条件 をご確認ください。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時 (エンジン・マフラー及びヘッドライトバルブが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)
- LED ヘッドライト及び LED コントローラー部 は、通電時高温になりますのでご注意下さい。(火傷の原因となります。)
- LED ヘッドライトは出来る限り通風の良い状態となるように留意して取り付けを行ってください。(LED の過熱は早期故障の原因となります。)
- LED ヘッドライトを点灯させると、LED チップより非常に強い光が発せられますので、直視しないようにして下さい。(視力障害の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

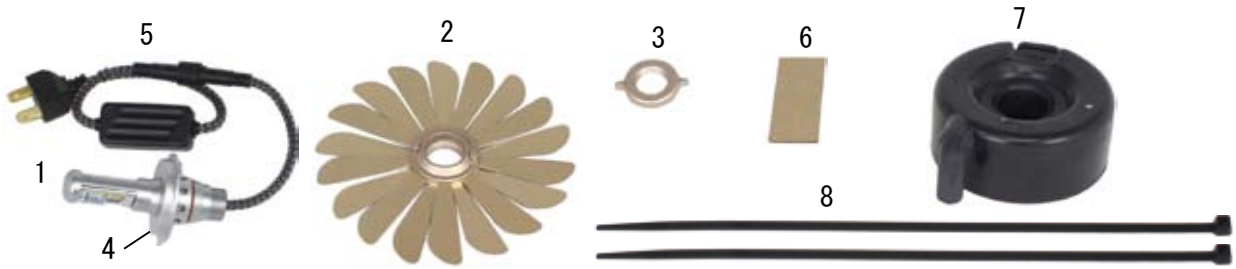
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	LED ヘッドライトバルブ 3.0	1	34901-AH4-T00 (注1)
2	ヒートシンクユニット	1	00-05-0171
3	ナット	1	00-05-0172
4	ソケット金具	1	00-05-0173
5	LED ヘッドライトコントローラー 3.0	1	38571-AH4-T00
6	スポンジ両面テープ (45mm x 20mm t1.0)	1	35011-AH4-T00
7	ラバーカバー	1	00-05-0174
8	結束バンド 290mm (ブラック)	2	00-00-0295 (10 ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。
 (注1) ②ヒートシンクユニット・③ナット・④ソケット金具を含みます。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

はじめに、水平で安全な場所でセンタースタンドをかける等して、車両を安定させます。

●LED ヘッドライトバルブの取り付け

1. 純正サービスマニュアルを参照し、ミラーやスクリー類を外してヘッドライト部を分解し、ヘッドライトバルブとポジションランプのコネクタを外して、車両よりヘッドライト部を取り外します。



2. LED ヘッドライトバルブ 3.0 より、ソケット金具と仮付けしてあるナットを取り外します。ソケット金具は引き抜くだけで外れます。ナットは反時計方向に回す事で外れます。

⚠ 注意：LED ヘッドライトバルブ 3.0 の発光部分 (LED チップ) には触れないようにして下さい。破損の原因となります。



3. ヘッドライトユニットから純正のラバーカバーとハロゲンバルブを取り外して、純正ヘッドライトユニットに LED ヘッドライトバルブの H4 ソケット部分のみを取り付けます。



4. キット付属のラバーカバーの上側タブ (突起) 部分を切除します。



5. キット付属のラバーカバーをヘッドライトユニットに取り付けます。ラバーカバーの“TOP”文字が上側を向く様にし、ラバーの中央部がソケット金具の中央部分にしっかりと奥まで入るように差し込みます。

⚠ 注意：・純正のラバーカバーでは取り付け出来ません。必ずキット付属のラバーカバーに交換して下さい。
 ・ラバー中央部をしっかりと奥まで差し込んで下さい。差し込みが浅いと、ヘッドライトバルブ及びヒートシンクユニットが正しく取り付け出来ません。



6. 下図の位置関係を参照し、LED ヘッドライトバルブ 3.0 をソケット金具部分に挿入し、バルブ側面のボール状ロックでカチッと固定される事を確認します。

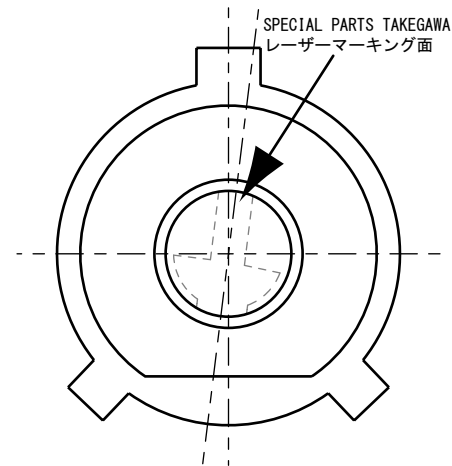
・進行方向右側に、バルブ側面のボール状ロックが向きます。
 ・弊社ロゴのレーザーマーキングが天を向く方向となります。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

・正面からバルブを見た場合、ソケット金具の上部突起を基準としてわずかに時計方向に回転している状態が正常です。
(H4・HS1 ハロゲンバルブと同一です)

⚠ 注意：ボール状のロックは8箇所固定する事が出来ませんが、正しい位置は1箇所のみとなります。
所定の位置以外では光軸に不具合が出ますので、挿入・固定角度にはご注意ください。



7. ヒートシンクユニットのフィンを画像の様に出来るだけ根元から鋭角曲げてから、LED ヘッドライトバルブ 3.0 から出ているコネクタをヒートシンクユニットの中心部に段が付いている側から通して、最初に取り外したナットを用いて固定します。

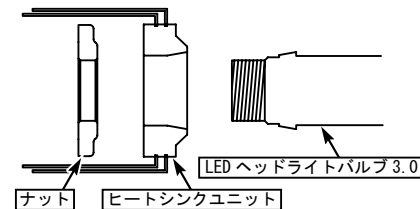
⚠ 注意：ヒートシンクユニットには表裏があります。段付きでスクリーンが付いている側がLED バルブ側となります。平らな面がナット側となります。

フィンは出来るだけ根元から鋭角に曲げなければ、ヒートシンクユニットのフィンがラバーと干渉します。また、同じ部位をあまり何度も曲げ伸ばしを繰り返すと、フィンが折損しますのでご注意ください。フィンが折損したまま使用されると放熱面積が減りますので、放熱不良によるLED 破損の可能性があります。その場合保障期間内であっても保証対象外となりますので、補修用ヒートシンクユニットをお求め頂き交換の上ご使用下さい。



・ヒートシンクユニットの台座部分のテーパが、LED ヘッドライトバルブ 3.0 のテーパ部分にぴったりと接触するように押さえながら、ナットで固定します。
ナットには表裏があります。図を参考にしながらナットを取付けて下さい。

⚠ 注意：ナットを締め付ける際、LED ヘッドライトバルブ 3.0 本体と一緒に回転しない様に注意して下さい。また、ヒートシンクユニットの台座部分のテーパが、LED ヘッドライトバルブ 3.0 のテーパ部分にぴったりと接触しなければ、LED チップの放熱が出来ませんので破損します。



8. ナットで固定が出来たら、冷却フィンが車両やハーネスに干渉しないように広げ直します。



9. LED ヘッドライトバルブ 3.0 が正しい角度で確実に固定されているか確認します。下記の様な問題がある場合は、必ず修正を行って下さい。

・ナットを締めこむとバルブ部分が抜け出てくる。
→ヒートシンクユニットとラバーが干渉している場合、ナットを締めこむことでバルブを抜き出す力が発生してしまいます。ヒートシンクユニットのフィンを、出来るだけ根元（台座部分）に沿うようにきつく曲げて下さい。
また、ラバーカバーの差し込みが浅い可能性があります。しっかりと奥まで差し込んで下さい。

・LED ヘッドライトバルブ 3.0 が傾いている。
→正面からバルブを見た場合、ソケット金具の上部突起を基準としてわずかに時計方向に回転している状態が正常です。
(H4・HS1 ハロゲンバルブと同一です)
→極端に傾いている場合は、ナットを締め付ける際に共回りした可能性があります。再度取り付け直しして下さい。

10. LED ヘッドライトバルブ 3.0 と LED ヘッドライトコントローラー 3.0 の 4 ピンコネクタにある矢印を合わせて接続し、ナットで固定します。



11. 写真を参照し、キット付属のスポンジ両面テープ (45mmx20mm t1.0) を用いて、純正ヘッドライトユニットの裏側に LED ヘッドライトコントローラー 3.0 を貼付けます。



12. LED ヘッドライトコントローラー 3.0 の黒色 3P コネクタを、車両側ヘッドライトバルブコネクタに接続します。ポジションランプのコネクタも元通り接続し、分解した逆手順でヘッドライトユニットを車両に仮付けします。

●点灯確認・光軸調整

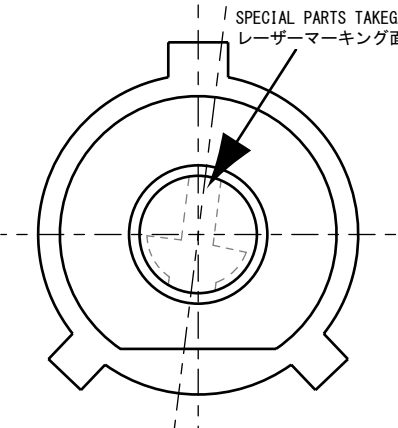
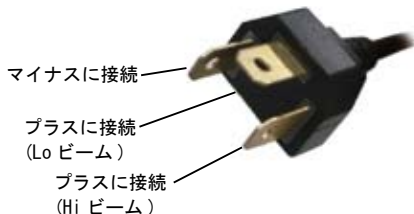
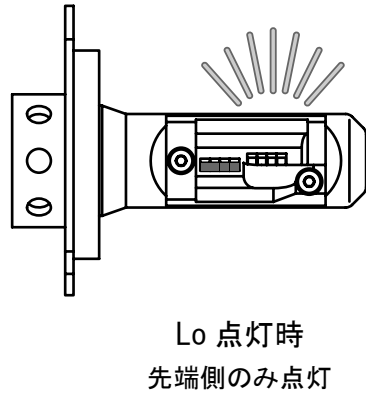
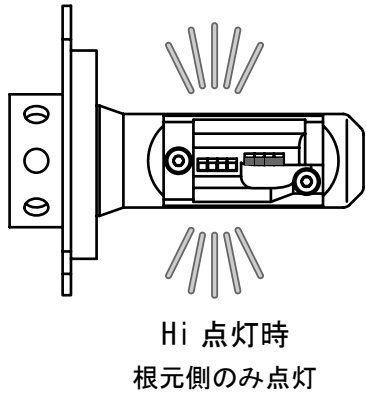
1. エンジンを始動しヘッドライトを点灯させて、Lo/Hi ビームが正常に切り替え出来、光軸に問題が無いかといったチェックを行って下さい。
また、弊社製 T10 ウエッジ LED バルブ 2.0 (05-08-0409) をポジション球として装着される場合、+ の極性がありますのでキー ON で点灯するか確認し、点灯しない場合は 180 度反転させて取り付けて下さい。

⚠ 警告：エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

⚠ 注意：エンジン始動しなくてもヘッドライトの点灯確認をする事が出来ますが、その際はバッテリー上がりにご注意ください。

2. 点灯に問題が無ければ、ヘッドライトユニットやカウル、ミラー類を元通り復旧して下さい。

●トラブルシューティング

<p>Lo/Hi 切り替えが逆になる</p>	<p>ソケット金具へバルブを挿入する際、正しく装着されていない可能性があります。 必ず、進行方向右側にバルブ側面のボール状ロックが向いている事と、弊社ロゴのレーザーマーキングが天を向く方向となっている事を確認して下さい。</p> 
<p>点灯しない</p>	<p>簡易的な点灯チェックの方法として、下図を参照し黒色 3P コネクタにバッテリーなどの 12V 電源を直接接続し、点灯確認を行って下さい。</p> <p>！注意 点灯させる際は絶対に LED 発光部を直視しないようにして下さい。</p>   
<p>Lo・Hi どちらにしても 両方点灯する。 あるいは全く点灯しなくなった。</p>	<p>本製品は DC (直流) 灯火車両専用です。 AC 灯火車両に装着して点灯し続けると、コントローラー焼損・発火の恐れがありますので、直ちに使用を中止して下さい。 この場合、誤った使用方法となりますので保証対象とはなりません。</p>

■保証条件

当製品の保証書は、商品外箱に貼り付けております。

ご購入時、販売店に必要事項を記入して頂いた物を、領収書又はレシートと共に保管をお願いします。

●保証内容

当製品は厳密な品質管理の上でお届けしておりますが、ご購入後正常な使用状態に於いて、万一保証期間内にLEDが正常に点灯しないといった問題が発生した場合、弊社で点検及び検査の後、下記の条件に準じて修理または交換させていただきます。

但し、製品の改良・モデルチェンジなどにより同型製品を用意出来なくなった場合は、相当品にて対応させて頂く可能性がございます。予めご了承下さい。

●保証の対象

製造上あるいは材料上の不具合により、LEDが正常点灯しない事が弊社で確認出来た部品、必要事項が記入された保証書、商品購入時の領収書又はレシート、**以上の3点がそろっている場合に限ります。**

●保証期間

保証期間は**ご購入日より1年間**となります。使用開始時期にはよりません。

●適用除外

保証期間内であっても下記の場合、保証は適用されません。

- ①保証書及び商品ご購入時の領収書又はレシートが無い場合。
- ②保証書に必要事項が記載されていない場合。
- ③天災、地災、火災、海難、動乱などによる破損ならびに故障。
- ④使用上の酷使、手入れ不十分、過失または事故によって生じた故障と認められる物、たとえば
 - A. 12V 直流灯火ではない車両に装着された場合。
 - B. 当製品以外の電装品などの故障（バッテリー不良含む）や欠損により破損した物。
 - C. 12V 車のヘッドライト用途以外へ使用した場合。
 - D. 交通事故による破損、故障、機能低下の場合。
 - E. 使用者が当製品を分解、改造した場合。（ヒートシンクユニット部への塗装やアルマイトといった曲げ加工以外の改変を含む）
 - F. サーキット走行やオフロード走行など、一般公道以外で使用された場合。
 - G. 部品の落下や打撃など、外的衝撃により破損した物。
 - H. ヒートシンクユニットがLED ヘッドライトバルブ 3.0 本体に正しく密着していない状態での使用や、フィン折損状態で使用した物。
- ⑤ LED 発光色温度の個体差、塗装やリフレクターの変色、使用に伴う感覚的な光量低下など、LED 不点灯以外に関する不具合の場合。
- ⑥弊社で不具合が確認出来ない場合。
- ⑦所有者が変更となった場合。